

## 目次

## ★第25期事務局★

## ★会費納入のお知らせ★

## ★新著・新編著発行時のお願い★

1. 第25期第2回研究例会(7月6日)のご案内
2. 社会学系コンソーシアム通信第16号の添付
3. 教員募集のお知らせ

## ★日本労働社会学会事務局(第25期)★

〒112-8585 東京都文京区小日向3-4-14 拓殖大学政経学部

中川 功(なかがわ いさお)研究室気付

TEL/ FAX: 03-3947-9174

E-mail: [laborsociology1988@gmail.com](mailto:laborsociology1988@gmail.com) 学会HP: <http://www.jals.jp/>

(学会ホームページがリニューアルされました。気が付いた点などお知らせください。)

## ★会費納入のお知らせ★

学会費の納入は下記口座までお願いします。

【郵便振替口座】口座番号: 00150-1-85076 加入者名: 日本労働社会学会

年会費 学生・院生会員: 6,000円 一般会員: 10,000円

会費減免制度については、下記URLをご参照ください。

<http://www.jals.jp/discount/>

## ★新著・新編著発行時のお願い★

会員のみなさん、新著や新編著を出された方はWeb担当の吉田宛てに連絡くださるようお願いいたします。新装開店の学会Webで紹介するとともに、本学会の業績把握や奨励賞候補作の選定に資するべく、情報発信を強化していきます。

## 1. 7月6日(土)開催第25期第2回研究例会のご案内

研究活動委員会

来る7月6日(土)、研究例会を開催いたします。報告者は、扇健夫氏と岡村徹也氏のお二人です。報告タイトルと要旨は下記の通りです。会員の皆様の積極的な参加をお願いいたします。

日時: 7月6日(土) 15時30分~18時

場所: 専修大学神田キャンパス7号館782室

第一報告: 扇健夫氏(立命館大学社会学研究科博士後期課程)

タイトル: 大企業製造業ホワイトカラーの「働きがい」の変容

報告要旨:

日本の大企業製造業において、多くの業界において1990年後半から業績が低迷し、1980年代のように成長を継続することができなくなった。業績低迷は職務内容、職務をとりまく人間関係など多くの点で働く「場」を変容させてきた。そこで働く人々の働きがいや仕事のやりがいはどのように変化したのだろうか。働きがいを規定する要因を考察した上で、日本の代表的製造業で働く現在50歳前後の文系、学卒、男性、管理職のホワイトカラーの、働く「場」の変容と働きがいの変容状況明らかにすることの研究を進めている。尾高邦雄の職業の3要素、G・H・ミードの社会的自我論を中心にして構築した働きがいを規定する要因分析枠組みをベースに対象のホワイトカラー8名へのインタビューを2011年度に実施した。本インタビュー結果を通して明らかになった大企業製造業ホワイトカラーの働きがいの状況と変容についての内容報告を行いたい。

第二報告: 岡村徹也氏(中京大学現代社会学部非常勤講師)

タイトル: 企業ボランティアにおけるワーク・ライフ・バランスに関する一考察

~トヨタ自動車のボランティア活動を例として

報告要旨:

トヨタ自動車株式会社が社会貢献活動として行っているボランティア活動を対象に、「ワーク・ライフ・バランス」の視点から、企業および個人の社会貢献・地域貢献と自己実現について考察します。トヨタの従業員がボランティア活動を通して社会貢献活動の重要性をいかに認識し、実践していったのか。そしてその活動はトヨタの社会貢献活動・ボランティア活動の在り方にどのような影響を与えたのかについて見ていきます。具体的には、トヨタの本社がある愛知県豊田市でのボランティア活動に携わっているトヨタ関係者へのインタビュー調査の知見に基づき報告します。

## 2. 社会学系コンソーシアム通信第16号の添付

同事務局より配送依頼がありました。下記のサイトよりご覧ください。  
<http://www.socconso.com/tsushin/index.html>

## 3. 教員募集のお知らせ

徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部より以下の分野の教員募集が届いております。

記

1 所属 大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部 創生科学研究部門 地域創生科学分野

2 専門分野 社会学（福祉・医療の領域に関する社会的な実証研究の業績を有し、地域との連携が図れる者）

3 担当授業科目

大学院総合科学教育部地域科学専攻（博士後期課程）

「地域科学特別演習II」

大学院総合科学教育部地域科学専攻（博士前期課程）

「福祉社会特論A」「福祉社会特論A演習」「地域科学特別演習I」

総合科学部

「福祉情報論」「共生社会論」「地域調査法」「地域調査演習」「地域総合演習」

「卒業研究」

全学共通教育

教養科目（生活と社会）

※上記以外の科目も担当することがあります。

4 職種 教授または准教授

5 募集人員 1名

6 採用予定日 平成26年4月1日

7 応募資格 博士の学位を有する者（準ずると認められる者を含む）

8 提出書類

(1) 教員選考申請書（写真貼付）（別紙様式1）

(2) 研究業績書（別紙様式2） 主要業績3点に○印をつけること

(3) 教育業績書（別紙様式3）

(4) 外部資金の取得状況（学内競争的資金を含む）（別紙様式4）

(5) これまでの教育・研究概要と今後の抱負（2000字程度）

(6) 著書・研究論文を含むすべての研究業績（別刷り又はコピーで可）

(7) その他、必要と認めるものは、後ほど依頼することがあります。

※別紙様式は研究者人材データベース(<http://jrecin.jst.go.jp/>)からダウンロード可能です。

9 応募期限 平成25年7月12日（金）17時15分（必着）

10 選考方法 書類選考による。ただし、原則として選考の段階で面接・講演会等を行います。その際の旅費は自己負担となります。最終選考については、平成25年10月頃の予定です。

11 応募書類の提出先

〒770-8501 徳島市新蔵町2丁目24番地

徳島大学総務部人事課人事係宛

※郵送の場合は、必ず「書留」にし、封筒の表に「社会学教員応募」と朱筆すること。

12 応募、その他給与等に関する問い合わせ先

徳島大学総務部人事課人事係 [koubo@tokushima-u.ac.jp](mailto:koubo@tokushima-u.ac.jp)

TEL 088-656-8601 FAX 088-656-7019

※徳島大学の教員選考においては、国籍、性別及びハンディキャップ等による差別を排除し、真に優秀な人材を採用すべく、公正な選考を行っています。

以上

\*\*\*\*\*